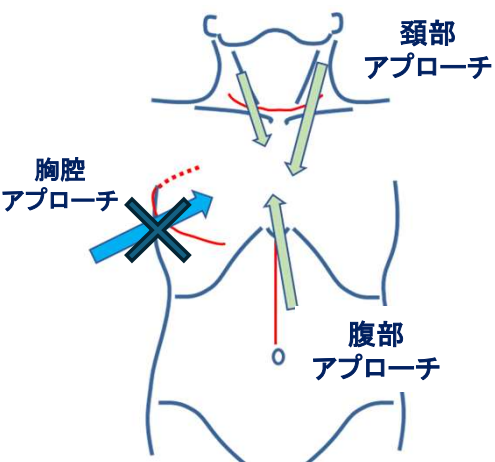


ロボット支援縦隔鏡下食道切除

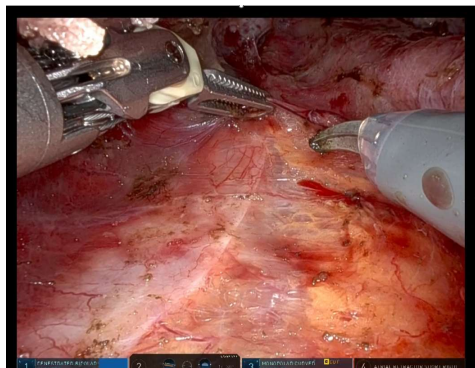
非開胸食道癌根治切除
(胸に傷をつけない低侵襲手術)



※体を横から見たCT画像
食道に頸部と腹部から到達する。

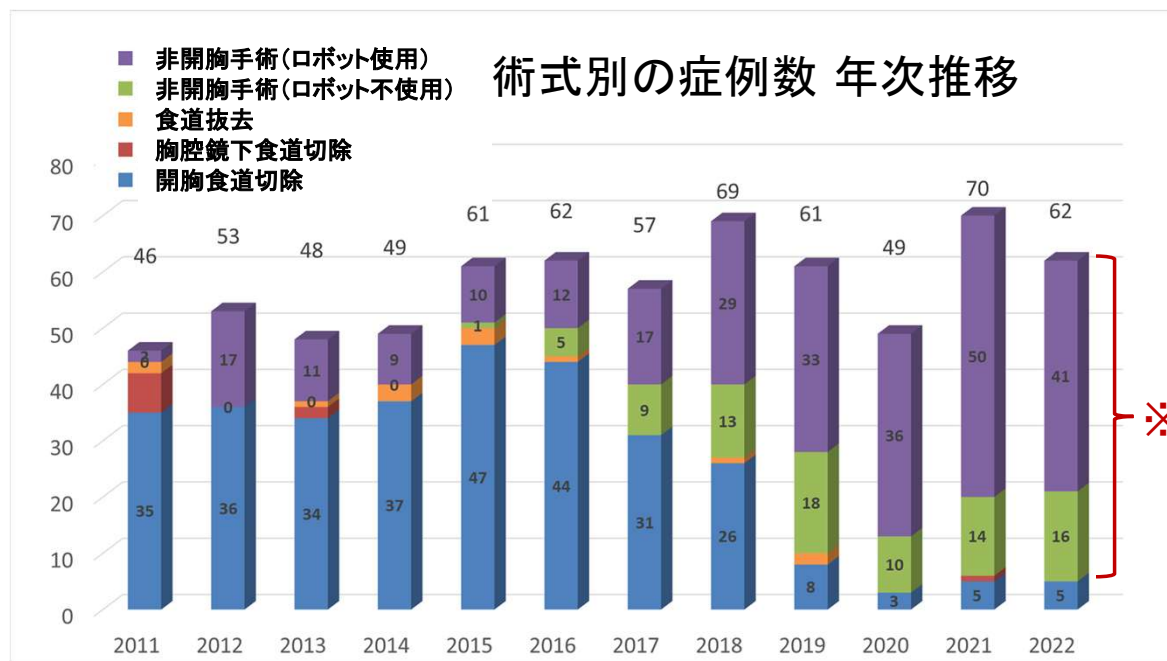


da Vinci Xi



ロボットを用いて、精緻かつ安定した
操作で食道とリンパ節を切除します。

- ◆ 頸部(首)と腹部からのアプローチで食道を切除する術式を開発
- ◆ 従来の右胸(胸腔)を通る手術に比べて、肺への負担が軽減
- ◆ 東大は非開胸食道癌根治切除のパイオニア

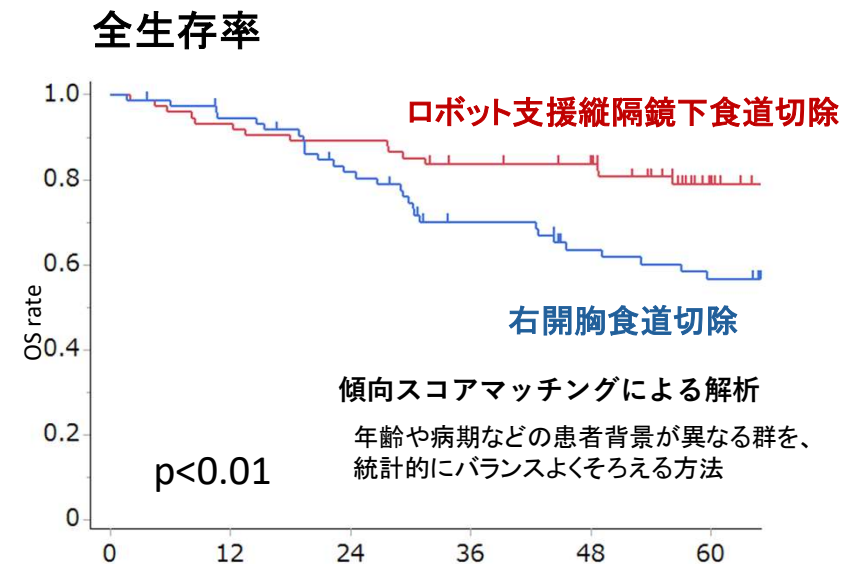


非開胸食道癌根治手術は2011年に臨床試験として開始
(ロボットを用いた非開胸手術は世界で初めて東大で施行)
紫と緑を合わせた※部分が非開胸手術、2022年末までに**非開胸手術375例**

ロボット支援縦隔鏡下食道切除

本術式が、
①術後肺炎の抑制、②入院期間の短縮、③術後QOLの向上
④呼吸機能の良好な維持、⑤炎症反応の軽減
に寄与することを報告しています。

本術式は、私たちのデータベースを用いた解析により、
「従来の右開胸手術と比較して、全生存率や無再発生存率と
いった患者さんの**長期予後が良好**であること」
が明らかになっています。



Yagi K et al. *Dis Esophagus* 2025

今後は、胸腔鏡下手術との前向き比較検討が重要になります。

Mori et al. *Diseases of the Esophagus* (2016) 29, 429–434
Sugawara et al. *Surgical Endoscopy* (2020) 34:1602–1611
Yoshimura et al. *BMC Cancer* (2021) 21:338